**：2026年8月（使用上の注意改訂）
*：2026年5月（使用上の注意改訂）

使用前にこの説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

葛根湯エキス配合・かぜ薬

プレコール®エース顆粒

プレコールエース顆粒の特徴

1. 葛根湯エキス及びアセトアミノフェンの作用により、かぜに伴う発熱、悪寒、頭痛、関節の痛み等の諸症状をやわらげます。
2. クロルフェニラミンマレイン酸塩の作用により、くしゃみ、鼻水、鼻づまり等に効果をあらわします。
3. ジヒドロコデインリン酸塩の作用により、せきをしずめ、グアヤコールスルホン酸カリウムのはたらきにより、たんを出しやすくします。
4. かぜに伴う発熱等によるビタミンB_2・Cの消耗をおぎないます。

使用上の注意

してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

1. 次の人は服用しないでください。
   （1）本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
   （2）本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
   （3）12歳未満の小児
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください。
   他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。（眠気等があらわれることがあります）
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。
5. 服用前後は飲酒しないでください。
6. 長期連用しないでください。
*7. 過量服用しないでください。

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
   （1）医師又は歯科医師の治療を受けている人
   （2）妊婦又は妊娠していると思われる人
   （3）高齢者　　（4）薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
   （5）次の症状のある人：高熱、排尿困難
   （6）次の診断を受けた人：甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック（アナフィラキシー）	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
**皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死融解症、多形紅斑、急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、水疱が皮膚の赤い部分にあらわれる、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節（首、わきの下、股の付け根等）のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

裏面に続く

ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
   便秘、口のかわき、眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効　能・効　果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

用　法・用　量

次の量を、水又はお湯で服用してください。

年　齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	1包	3回 （食後なるべく30分以内）
12歳以上15歳未満	2/3包	
12　歳　未　満	服用しないでください。	

〈用法・用量に関連する注意〉
（1）用法・用量を厳守してください。
（2）12歳以上の小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成　分・分　量

本剤は黄色と淡かっ色の2種類の顆粒で、3包（1包2.2g）中に次の成分を含有しています。

成　分	分　量	はたらき
葛根湯エキス（乾燥）	1140mg	かぜに伴う発熱、悪寒、頭痛、関節の痛み等の諸症状をやわらげます。
アセトアミノフェン	705mg	
クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg	くしゃみ、鼻水、鼻づまりをおさえます。
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	せきをしずめます。
グアヤコールスルホン酸カリウム	150mg	たんを切れやすくします。
無水カフェイン	90mg	頭痛をやわらげます。
リボフラビン（ビタミンB_2）	7.5mg	かぜに伴う発熱等により消耗したビタミンB_2を補給します。
アスコルビン酸（ビタミンC）	300mg	かぜに伴う発熱等により消耗したビタミンCを補給します。

添加物：トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、無水ケイ酸、香料、白糖

〈成分・分量に関連する注意〉
（1）本剤に配合されているリボフラビン（ビタミンB_2）により、尿が黄色になることがあります。
（2）本剤の服用により、尿及び便の検査値に影響を与えることがあります。医師の検査を受ける場合は、ビタミンCを含有する製剤を服用していることを医師に知らせてください。

保管及び取扱い上の注意

（1）直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
（2）小児の手の届かない所に保管してください。
（3）他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります）
（4）1包を分割した残りを服用する場合は、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
（5）表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。
第一三共ヘルスケア株式会社　お客様相談室
〒103-8234　東京都中央区日本橋3−14−10
電　　話 0120−337−336
受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）
https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/

®登録商標

販売元
第一三共ヘルスケア株式会社
東京都中央区日本橋3−14−10

製造販売元
田村薬品工業株式会社
奈良県御所市西寺田50